

令和2年7月20日

保護者様

名古屋市立滝ノ水中学校長
岩本裕之

新制服導入のお知らせ

盛夏の候、保護者の皆様には、ご健勝のことと存じます。また、日頃は、本校の教育活動に對してご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、近年学校を取り巻く状況は、生徒たちに寄り添い、より良い学習環境を提供できるよう、様々な事柄に変更が必要になってきました。また、気候の移り変わりも不安定で、日ごとの寒暖差も大きく、健康に与える影響が心配されます。そこで、制服につきまして、生徒が学校生活を生き生きと過ごせるようにしたいと考え、新制服の検討を進めてまいりました。現在、下記のように令和3年度より新制服を導入したいと考えています。新制服導入の趣旨をご理解いただき、本校教育により一層のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

記

検討して考えた新制服のあるべき姿

- 全生徒が安心して快適に学校生活を送ることができる。
- 自分らしく学校生活を送ることができる。

新制服の必要条件

- 気温や環境（空調設備など）に生徒自身が着脱や重ね着などでの対応がしやすい。
- 制服を着たままの活動において、動きやすさに配慮されている。
- 宗教上の理由や自認の性への違和感などに配慮されている。
- 耐久性があり、丸洗いができるなど、メンテナンスに負担がかからない。
- 旧制服と比較して、経済的負担が増えない。

現在における見通し

- 着脱が容易で体温調節しやすいとともに、伸縮性が高い素材を採用することで活動しやすくなるブレザーを上着として導入する。
- 男女ともに、スカート・スラックスのいずれも着用できる。
- カッターシャツやセーラーに代わり、水色の半袖・長袖ポロシャツ（快適性と下着が透けない配慮）を導入する。
- ネクタイ、スカーフ、リボンを着用しない。
- 現1・2年生は、現行の制服でも新制服でも着用できる。
- 令和3・4年度は移行期間とし、旧制服と新制服の混在を認める。
- 令和3年度以降の新入生には、新制服の着用を勧める。
- 令和5年度（現在の小学4年生）以降の入学生から、新制服のみとする。

※ 新制服のデザインや細かい規定、販売開始時期などの情報は、今後お知らせいたします。